

いぶき会館だより



高山村で新しい制度が始まります！

今年度からスタートする、教育委員会が主管する事業をご紹介します。

「高山村立たかやまこども園」開園

これまでの幼稚園での「幼稚園教育」と保育所での「保育」が、これからは同じ施設で実施できるようになります。幼児教育の充実と、安全で安心な子どもの保育環境の整備を進めます。

【たかやまこども園での1日】

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
1号認定			教育時間					希望による一時預かり ※月7回まで				
2号認定		保育								保育		

「高山村コミュニティ・スクール」設置

地域住民の声を学校経営に積極的に生かし、地域と学校・園が一体となって特色ある学校・園づくり「地域とともにある学校・園」の実現を進めます。



英語検定・漢字検定にチャレンジしよう！

昨年度もたくさんのお子たちに「英検・漢検受検料全額補助事業」を利用してもらうことができました。今年度も検定料の補助事業を、どうぞご利用ください。

【令和2年度のまとめ】 令2年度に村の補助を受けた小・中学生のまとめ ※ () 昨年度比

<英語検定>

- ◎受検者総数のべ 47名 (-20名)
※小6～中3の学年で利用がありました
※5級から2級までの受検で利用がありました
- ◎合格率 51% (-2%)
※中2・3の7名が準2級(高校中級程度)に合格しました

<漢字検定>

- ◎受検者総数のべ 63名 (+13名)
※小5以外のすべての学年で利用がありました
※10級から2級までの級で利用がありました
- ◎合格率 62% (-8%)
※10級から8級までは合格率100%でした

【受験のめやす】 ※参考：各検定 Web ページ

<英語検定>

5級→中学初級	準2級→高校中級
4級→中学中級	2級→高校卒業
3級→中学卒業	準1級→大学中級
	1級→大学上級

<漢字検定>

10級→小1修了程度	6級→小5修了程度	準2級→高校在学程度
9級→小2修了程度	5級→小6修了程度	2級→高校卒業程度
8級→小3修了程度	4級→中学在学程度	準1級→大学・一般程度
7級→小4修了程度	3級→中学卒業程度	1級→大学・一般程度

【英検・漢検のメリット】

- 取得した級により、中学・高校・大学など入学試験の際に優遇される可能性が高いです。
- 就職・転職時の履歴書へ記載することのできる公的な資格です。
- 1年に3回の受検するチャンスがあり「試験体験」ができ、しかも小・中学生は検定料全額補助！

<申込期間のめやす> ※詳しくは学校から配付される申込書等でご確認ください

令和3年度	英語検定	漢字検定
第1回	4月上旬～下旬	4月下旬の1週間程
第2回	8月～9月上旬	8月下旬
第3回	11月～12月上旬	12月中旬

あいさつは人が笑顔になるまほう

令和2年度高山小学校4年 星野侑篤さん

高山小学校 乗原 蓮さんが、読書感想文全国コンクールで入選！

第66回青少年読書感想文全国コンクール（主催：公社全国学校図書館協議会、毎日新聞社 令和2年8月募集）で、高山小学校5年生（応募当時）乗原 蓮（くわばら れん）さんの作品『ヒロシマ 消えたかぞく』が群馬県「最優秀賞」を受賞し、さらに全国において「入選賞」を受賞しました。お祝いを申し上げますとともに、受賞作品をご披露いたします。たいへん、おめでとうございます。

ヒロシマ 消えたかぞく

高山小学校 五年 乗原 蓮

この本を読もうと思ったきっかけは、先生にすすめられたからです。この本にであうまでは、広島に原子爆弾が落ちて、たくさんの方がなくなっただけで知っていたけれど、戦争についてあまり考えたことはありませんでした。

この本には、六郎さんがとったたぐさんの記録写真がのっていました。六郎さん一家の日々のくらしや幸せそうな家族写真、広島風景などの写真でした。そして、太平洋戦争末期の昭和20年8月6日に当時の対戦国アメリカによって、広島に落とされた一発の原子爆弾による悲げきものっていました。

この本を読んだとき、最初に思ったことは、「怖い」でした。一緒に見ていたお母さんも妹も僕もなみだが出ました。こうして大切な家族と一緒にいるとき、友達と遊んでいるとき、今のしゅん間にばく弾が落ちて大事な人と一緒にいられなくなったらどうしようと思うと本当に怖くなりました。この本を読んで、色々なことを考えました。一つは、戦争は絶対に起きていること、今、僕が当たり前で過ごしていることがとても幸せなことだということ、戦争をしてもいいことが一つもありません。戦争がなくなればいいと心から思います。ご飯を食べることや笑うこと、安心してねられるということ、学校に行けること、野球ができること、そして家族と一緒にいられることを当たり前と思わずに大切にしたいです。この本に出会い、感じたことを忘れずに感謝の気持ちをもちながら過ごしていきたいと思っています。

一つ目は5才の英昭君が3才の妹の昭子ちゃんをおんぶしている写真です。原爆が落ちた後、英昭君は妹をおんぶして2キロ以上も歩いて病院に向かったそうです。まだ5才の英昭君が弱っている妹をおんぶして、なんとかしようとする姿が目にかきました。自分もけがをしていなくてもかもしれないのに、すごいなと思いました。僕のとりに座っていた妹を見ながら、きっと僕も英昭君と同じことをしただろうと思えました。

そして印象に残ったもう一つは、やっぱり家族みんなが写っている写真でした。家族全員がそろっている幸せそうな感じが伝わってきました。なぜその写真が目にとまったのか、僕はちよつと考えてみました。それは僕にもお父さん、お母さん、妹、大事な家族がいるからです。六郎さんの家族は、この原爆で一家全滅つしました。この仲の良い家族が一しゅんでバラバラになってしまったと思うと、とても切なくて、悲しい気持ちになりました。

この本を読んだとき、最初に思ったことは、「怖い」でした。一緒に見ていたお母さんも妹も僕もなみだが出ました。こうして大切な家族と一緒にいるとき、友達と遊んでいるとき、今のしゅん間にばく弾が落ちて大事な人と一緒にいられなくなったらどうしようと思うと本当に怖くなりました。この本を読んで、色々なことを考えました。一つは、戦争は絶対に起きていること、今、僕が当たり前で過ごしていることがとても幸せなことだということ、戦争をしてもいいことが一つもありません。戦争がなくなればいいと心から思います。ご飯を食べることや笑うこと、安心してねられるということ、学校に行けること、野球ができること、そして家族と一緒にいられることを当たり前と思わずに大切にしたいです。この本に出会い、感じたことを忘れずに感謝の気持ちをもちながら過ごしていきたいと思っています。

4月の主な予定

1	木	辞令交付式
7	水	小・中学校 始業式・入学式
12	月	こども園 始業式・入園式
28	水	さわやかあいさつ運動

- ★中2英語塾 4/19（月）予定
- ★中1英語塾 4/26（月）予定
- ★放課後子ども教室 ※5月開始
- ★どよう英語クラブ ※5月開始
- ★英検チャレンジ塾 ※5月開始

おめでとうございます！



5月の予定

- さわやかあいさつ運動 5/26(水)

